

パワーゴジラ PKK 組立・解体要領書

【パワーゴジラ PKK228 及び 328 型】

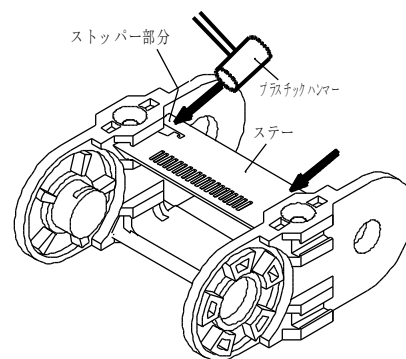
パワーゴジラ PKK228 及び 328 の分解・組立(ケーブル交換時のパワーゴジラ解体及び組み立て手順等)に関する要領について説明します。

1. ステアの組み立て及び取外し手順

パワーゴジラ PKK228 及び 328 のステアの取り付け及び取り外しの要領は下記の通り行って下さい。

1.1. ステアの取り外し手順

ステアを取り外す場合はステアの両端にあるストッパー部分を交互に斜め 45° の角度からプラスチックハンマー等で軽い衝撃を加えます。ストッパー部分がリンクの T 溝部分に入ったらステアがずれてきますのでそのままステアを叩いて取り外します。



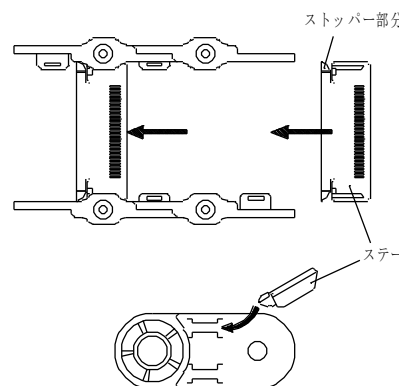
1.2. ステアの組み立て手順

右の図のようにステアのストッパー側からリンクの T 溝部分にはめ込みます。ステアが確実にはめ込まれているか確認するためにプラスチックハンマー等で矢印方向に軽い衝撃を加える必要が有るかもしれません。(ストッパー部分が T 溝を通過して起き上がっていれば確実に固定されています。)

通常は手で挿入できますが入りが悪い場合はプラスチックハンマー等で軽い衝撃を加えて挿入します。

※ ステアの組立方向は特に指定はありませんが全て同一方向にすると取り外しの時に容易に行えます。

※ ステアの挿入位置が少しでもずれると入りにくい場合がありますので無理に叩かないで位置を確認して下さい。



1.3. ステアの組立・分解時の注意事項

⚠ 注意事項

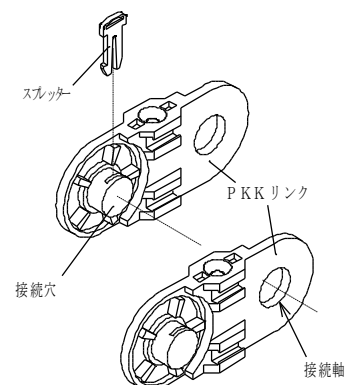
- ① 取り外し及び取り付け時にハンマー等でステアを叩く際にリンクの軸部分のスプレッターを同時に叩いてしまうことがあります。スプレッターがずれてしまうことがありますので必ず確認してスプレッターを手で元の位置に戻して下さい。
- ② プラスチックハンマーで叩く場合、強い衝撃は加えないで下さい。プラスチック製部品なので破損するおそれがあります。もし破損した場合はすぐに交換して下さい。破損品を取り付けた状態にしておくとパワーゴジラ走行時にその部品が外れて大きな事故になる可能性があります。
- ③ 取り付け・取り外し時にステアとリンクの間に手を挟まないように十分な注意をしてください。

2. リンクの接続及び取り外し手順

パワーゴジラ PKK328 のリンクの接続及び取り外し(分割)方法は下記の要領で行って下さい。

2.1. リンクを取り外し手順

リンクの接続部の取外しは図のようにリンクの接続軸に取付けられているスプレッターを抜き取り(手作業で可能)リンクを左右にずらすことで容易に行うことができます。



2.2. リンクの接続手順

リンクの接続は取外しの手順の逆で行えますが次の点に注意して下さい。

- ① スプレッターを取り付ける方向は曲げの外側からが原則ですが、内側から取り付けても特に性能上問題ではありません。
- ② スプレッターの裏表はありますが取り付ける際はどちら側でも問題ありません。

2.3. リンクの接続・取り外し時の注意事項

⚠ 注意事項

- ① リンク接続時にリンクとリンクの間に手を挟まれないように注意して下さい。
- ② スプレッターは小さな部品なのでなくさないように注意してください。

3. ケーブル交換手順

ケーブルの交換は下記の手順で行って下さい。

- ① 曲げの内側のステア(デバイダーPDV の付いていない側)を取り外します。(1.1 項の「ステアの取り外し手順」)
- ② ケーブルを取り外します。
- ③ 新しいケーブルをデバイダーPDV で仕切られた所定の位置に入れます。この時、ケーブルは捻じれないように引き伸ばして下さい。
- ④ ステアを取り付けます。(1.2 項「ステア取り付け手順」)
- ⑤ ステアが全て確実に取り付けられているか点検します。
- ⑥ スプレッターの抜けが無い(不完全取り付け状態が無い)か点検します。
- ⑦ ガイドチャンネル内に不要な部品及び工具等が残っていないか点検します。

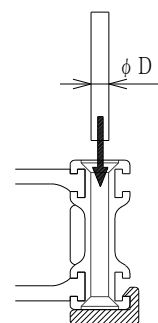
4. スライダー交換手順

スライダーの交換(取り外し及び取り付け)は下記の要領で行って下さい。

4.1. スライダーの取り外し

スライダーの取り外しは PKK228 ではφ6mm、PKK328 ではφ8mm 以下のシャフトを用意して、図のようにスライダーの取り付けられているリンクの反対側の穴にこのシャフトを挿入して、ハンマー等で叩き出します。

また、ドライバー等をスライダーの隙間に挿入して無理に引き起こして取り外す場合はリンクに傷をつけないように行って下さい。(この方法はスライダーが摩耗して厚さが薄くなった場合は有効です。)



4.2. スライダーの取り付け

スライダーの材質は耐摩耗性に優れた特殊なポリアミド樹脂を使用していますが耐衝撃性はリンク等の強度に比べると低くなっています。このため以下の手順で行ってください。

- ① 事前にスライダーを熱湯(60~100℃)に 20 分程度つけておきます。(煮沸も可)
- ② リンクの取付穴にスライダーの突起をまっすぐに押し込むように圧入します。
- ③ スライダーを圧入していくとカチッと音がして横の溝部分にスライダーのフック部分が引っかかります。完全にかかっていることを確認して下さい。

❗ 注意事項

- ① スライダーが冷えて、乾燥した状態で無理に取り付けを行わないで下さい。破損(亀裂)するおそれがあります。
- ② プラスチックハンマー等の衝撃を与えるもので取り付けを行わないで下さい。破損(亀裂)するおそれがあります。取り付け後に確認のためのプラスチックハンマーによる軽い衝撃を与えることは問題ありません。

